

石岡二高チャレンジ・プロジェクト通信

2021年4月2日（金）

教員スキルアップ事業の実施

石岡二高チャレンジ・プロジェクトでは、授業でのICTの効果的な活用や、授業デザイン力の向上を目指した研修を実施し、これからの授業に必要なスキルを習得する目的で「教員スキルアップ事業」が設定されています。この事業の一環として、ICT機器の校内研修を行いました。13:00から教員用タブレット端末の使用法の研修を行い、14:00から電子黒板をはじめとするICT機器を用いた授業の実践例を紹介しました。講師を務めた企画開発部の木村教諭は「ICT機器は最高の文房具です。場面に応じて、失敗しながらでもいいので積極的に活用できたらいいですね」と参加者に呼びかけました。また、生徒にGoogleアカウントが割り振られるので、Google Workspace(旧称Gsuite)のClassroomの説明もありました。参加者は、各科目の特性に応じた授業を展開する上でどのようなICT機器活用が効果的かを検討していました。参加した教員からは、「タブレットや電子黒板を使用するには不安もありましたが、今回の研修で積極的に使っていこうという気持ちになりました。授業の可能性が何倍にも広がるのではないかと期待しています」という声が聞かれました。

石岡二高では生徒の深い学びを促進するために今後もICTを活用した授業開発に取り組んでいきます。



多くの教員が熱心に研修に取り組んだ

(文責・写真: 門井)